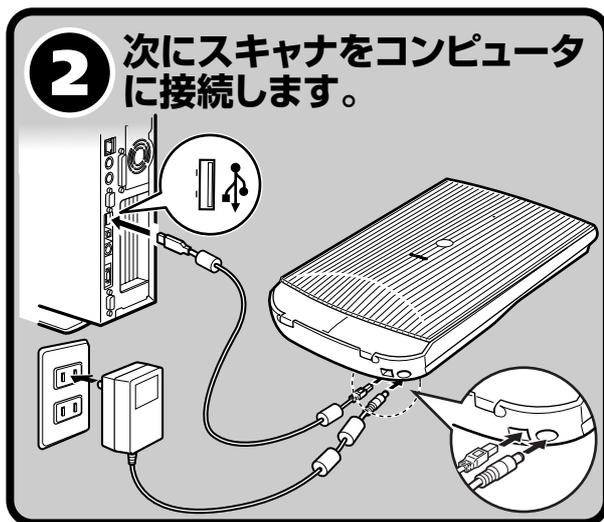


まず使えるようにしよう

CanoScan 3000 F スキャナ基本ガイド
キヤノスキャン 3000F

ソフトウェアをインストールしてから、
スキャナをコンピュータに接続してく
ださい。



- パッケージの内容確認 p.1
- ↓
- スキャナ各部の名称 p.2
- ↓
- ソフトウェアのインストール**
- ソフトウェアをインストールする前に p.3
- ソフトウェアをインストールする p.4
- ↓
- スキャナの準備と接続** p.6
- ↓
- スキャナの動作確認** p.8
- ↓
- ScanGear CS、CanoScan Toolboxについて p.12
- ↓
- EZボタンの使いかた p.15
- ↓
- フィルムスキャンのしかた p.17
- ↓
- うまく動作しないときは p.22
- ↓
- 電子マニュアルの見かた** p.28
- ↓
- システムインフォメーション p.31
- ↓
- 動作環境について/仕様 巻末
- ↓
- お問い合わせ窓口 裏表紙

マニュアルの利用のしかた

箱を開けたら



まず使えるようにしよう - スキャナ基本ガイド - (本書)

箱を開けてからスキャナを設置し、動作テストをするまでの、一連の作業を順を追って説明しています。初めてお使いになるときは、かならずこのマニュアルをお読みください。



スキャナ操作ガイド - スキャナをもっと活用しよう - (電子マニュアル)

スキャンの手順、目的別スキャン、ScanGear CS や CanoScan Toolbox の使いかた、きれいにスキャンするためのヒント、困ったときの対処方法など、スキャナを使いこなすために必要な情報をまとめた HTML 形式の電子マニュアルです。付属のソフトウェアと共にコンピュータにインストールしてください。デスクトップ上のアイコンをダブルクリックすると表示されます。「電子マニュアルの見かた」→ P.28



● ArcSoft PhotoStudio マニュアル

付属のフォトタッチソフト ArcSoft PhotoStudio の使いかたを詳しく説明している PDF 形式の電子マニュアルです。

● ArcSoft PhotoBase マニュアル

付属のアルバムソフト ArcSoft PhotoBase の使いかたを詳しく説明している PDF 形式の電子マニュアルです。

● e.Typist エントリー マニュアル

付属の OCR ソフト e.Typist エントリーの使いかたを詳しく説明している PDF 形式の電子マニュアルです。

キヤノスキャンセットアップ CD-ROM のメインメニュー画面の「電子マニュアルを読む」から選択してお読みください。PDF 形式のマニュアルを読むには Adobe Acrobat Reader が必要です。「電子マニュアルの見かた」→ P.28

本書では、Windows XP でスキャナを操作している場合の画面で説明しています。特にことわりのない限り、他の Windows でも操作方法は同じです。

※ 本書では、Windows Millennium Edition を Windows Me、Windows 2000 Professional を Windows 2000、Windows XP Home Edition と Windows XP Professional を Windows XP と記載しています。また、特に制限がない場合、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を Windows と記載しています。

● 注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成しましたが、運用した結果の影響につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。
4. 出版物などからスキャンした文章や画像を自己の使用以外の目的でお使いになることは禁じられておりますので、ご注意ください。
5. 一部はアドビ システムズ社で著作権を所有しており、その許可の下に転載されています。

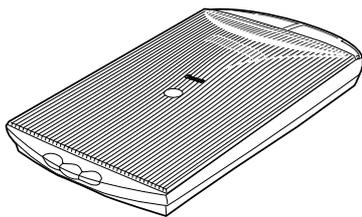
・ Adobe®、Acrobat® は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
・ Microsoft® および Windows® は米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標または商標です。
・ CanoScan、ScanGear は、キヤノン株式会社の商標です。
・ その他、本書に記載されている社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

1

パッケージの内容確認

箱を開けたら、パッケージの中身を確認してください。

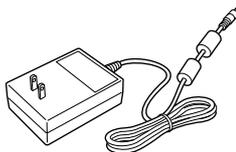
本体および接続用の部品



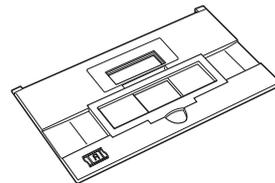
スキャナ本体



USBケーブル



AC アダプタ



フィルムガイド (マウント/スリーブ共用) (→P.17)

CD-ROM



・キャノスキャンセットアップ CD-ROM

スキャナを使えるようにするためのスキャナドライバや、画像の加工や管理を行うためのアプリケーションソフトと、電子マニュアル*が入っています。紛失した場合、再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報も含まれていますので、使用後も紛失しないように大切に保管してください。

* 電子マニュアルの見かたについては P.28 をご覧ください。

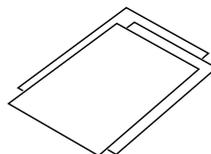
キャノスキャンセットアップCD-ROMでは、次のソフトウェアと「スキャナ操作ガイド」をコンピュータのハードディスクへインストールします。右端の数値は、インストールに必要なハードディスクの空き容量です。

スキャナドライバ ScanGear CS (スキャンギア CS)	約 25MB
ユーティリティソフト CanoScan Toolbox (キャノスキャン ツールボックス)	約 5MB
フォトタッチソフト ArcSoft PhotoStudio (フォトスタジオ)	約 30MB
アルバムソフト ArcSoft PhotoBase (フォトベース)	約 75MB
日英活字 OCR ソフト e.Typist エントリー (イー・タイピスト・エントリー)	約 30MB
Adobe Acrobat Reader (アドビ・アクロバット・リーダー)	約 24MB
スキャナ操作ガイド (HTML 形式のマニュアル)	約 5MB
お楽しみリンク	約 1MB
すべてインストールしたとき	約 195MB

説明書、その他



・まず使えるようにしよう (本書)



- ・インフォメーションガイド
- ・各種ご注意
- ・各種ご案内
- ・保証書 (外箱に貼付)

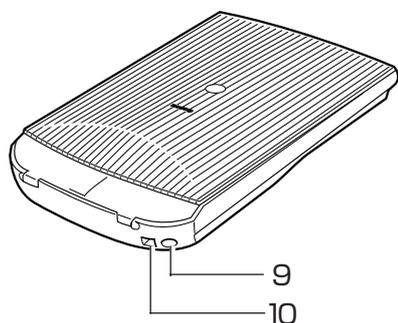
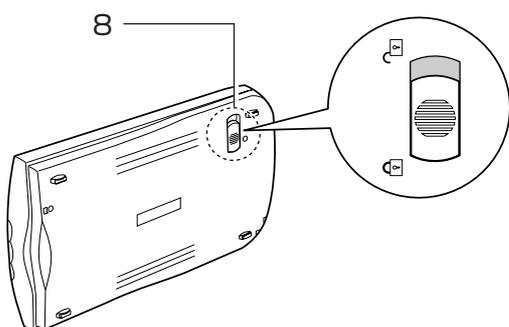
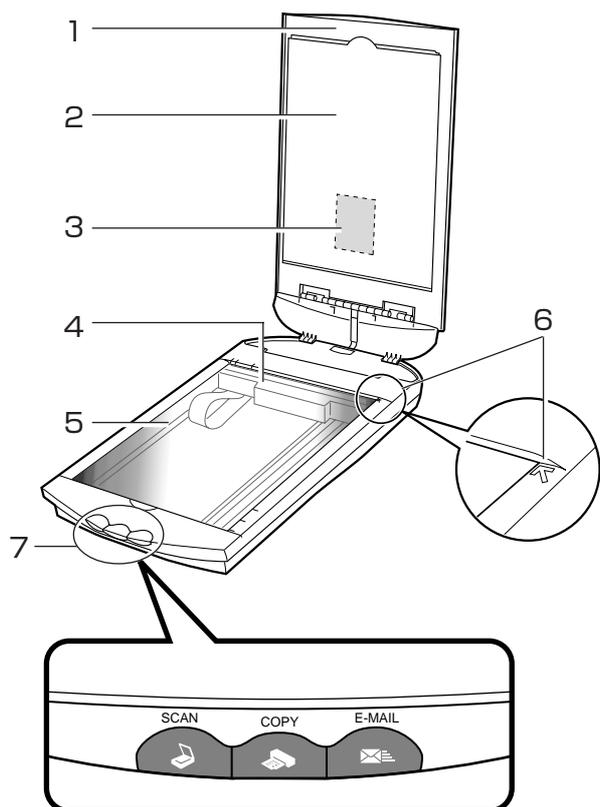


万一、不足しているものや損傷しているものがある場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。

重要

2

スキャナ各部の名称



- 1 原稿台カバー
セットした原稿を押さえます。
- 2 保護シート
フィルム読み取り光源部を保護するためのシートです。
- 3 フィルム読み取り光源部
フィルムに光をあてる光源です。
- 4 原稿読み取りユニット
光をあてて、原稿を読み取るスキャナの心臓部です。通常は奥側にあります。
- 5 原稿台ガラス
スキャンする原稿を置きます。
- 6 原稿位置合わせマーク
原稿の角をこのマークに合わせます。
- 7 EZ (イージー) ボタン
ボタンを押すだけで簡単に目的別のスキャンができます。
SCAN (スキャン) ボタン
原稿をスキャンし、付属のアルバムソフト PhotoBase に画像を表示・保存します。
COPY (コピー) ボタン
原稿をスキャンし、プリンタで印刷します。
E-MAIL (Eメール) ボタン
原稿をスキャンし、メールソフトの新規メッセージにファイルを添付します。
- 8 ロックスイッチ
原稿読み取りユニットをロック、または解除します。
- 9 電源コネクタ
付属の AC アダプタを接続するコネクタです。
- 10 USB コネクタ
付属の USB ケーブルを接続するコネクタです。

3

ソフトウェアのインストール

同梱のキヤノスキャンセットアップCD-ROMを使って、スキャナを使うために必要なソフトウェアをインストールします。

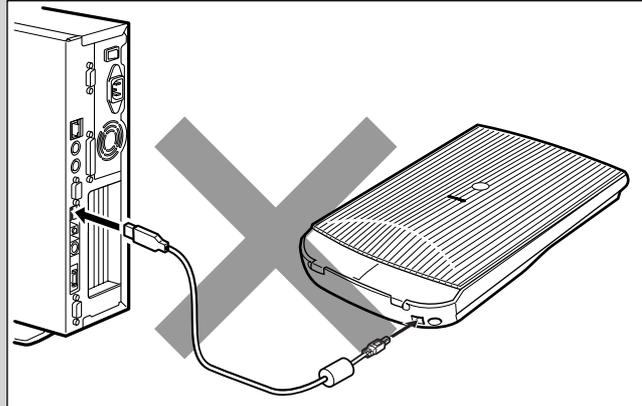
ソフトウェアをインストールする前に

まず以下の注意をお読みになってから、「ソフトウェアをインストールする」(P.4)にお進みください。



スキャナをコンピュータに接続しないでください。もし接続している場合は、USBケーブルをはずしてください。

ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータに接続してしまうと、スキャナが正常に動作しなくなる原因になりますので、十分に注意してください。



Windows 2000またはWindows XPをお使いの場合、ソフトウェアをインストールするには、かならず Administrator の権限でWindowsにログインしてください。

詳しくは、Windows 2000またはWindows XPのマニュアルおよびヘルプをご覧ください。

ハードディスクの空き容量

- すべてのソフトウェアをインストールするために必要な空き容量は、P.1をご参照ください。コンピュータが安定して動作するためには、さらに空き容量が必要です。
- ハードディスクに十分な空き容量がない場合は、「うまく動作しないときは」の症状3(P.23)を参考に、不要なファイルやアプリケーションソフトを削除してください。

「ソフトウェアをインストールする」👉 P.4



インストールがうまくできなかった場合は、「うまく動作しないときは」の「インストールのトラブル」をお読みください。(→P.22～23)

ソフトウェアをインストールする

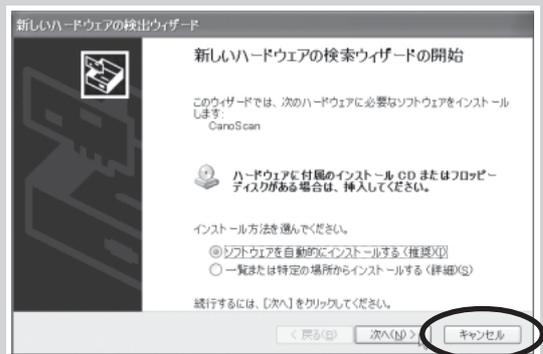
1 コンピュータの電源を入れます。



重要

「新しいハードウェアの検出ウィザード」または「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたときは、[キャンセル] ボタンをクリックしてウィザード画面を消してください。

* ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータに接続するとこの画面が表示されます。



2 「キャノスキャンセットアップ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。



▼キャノスキャン セットアップのメインメニュー画面が表示されます。



重要

メインメニュー画面が自動的に表示されないときは、「うまく動作しないときは」の「インストールのトラブル」の「症状1」をご覧ください。(→P.22)



3 [ソフトウェアのインストール] をクリックします。

▼ソフトウェア使用許諾が表示されます。

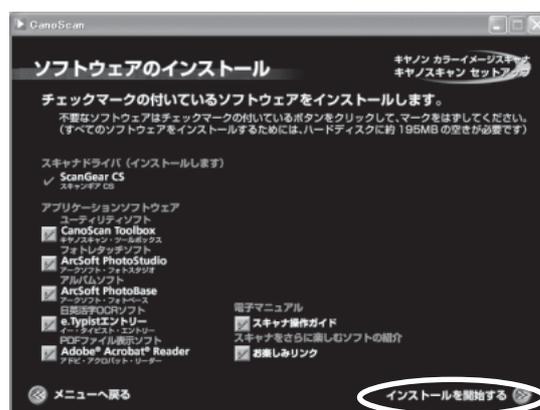
4 ソフトウェア使用許諾をよくお読みになり [はい] ボタンをクリックします。

・「いいえ」ボタンをクリックすると、ソフトウェアのインストールを続けることができません。



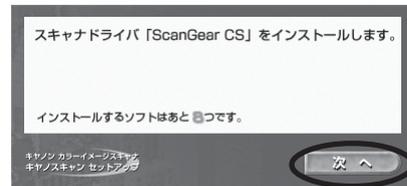
5 ソフトウェアのインストール画面で [インストールを開始する] をクリックします。

・ソフトウェア名の上にカーソルをあてると、ソフトウェアの説明が表示されます。
・ここでは、すべてのソフトウェアと「スキャナ操作ガイド」、「お楽しみリンク」をインストールします。

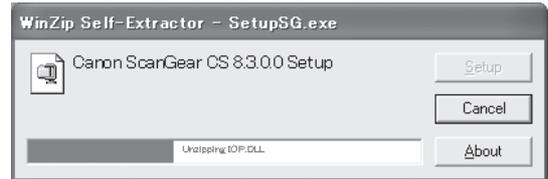


6 [次へ] ボタンをクリックします。

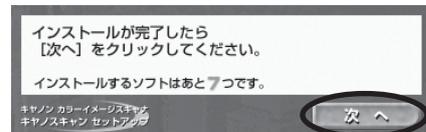
▼スキャナドライバ「ScanGear CS」のインストールが始まります。



右の画面が表示されているときは、**ぜったいに** [Cancel] (キャンセル) ボタンを押さないでください。



▼「インストール完了」のメッセージが表示されたら、「次へ」ボタンをクリックします。



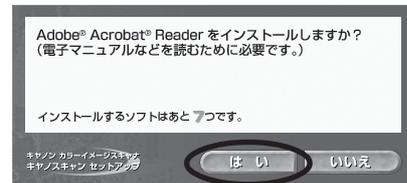
7 画面の指示にしたがって [はい]、[次へ] ボタンなどをクリックし、次の順番でアプリケーションソフトウェアや電子マニュアルをインストールします。

[Adobe Acrobat Reader] → [ArcSoft PhotoStudio] → [ArcSoft PhotoBase] → [e.Typist エントリー] → [CanoScan Toolbox] → [スキャナ操作ガイド] → 「お楽しみリンク」



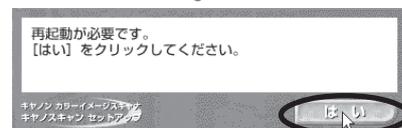
インストール中は、画面に表示されたダイアログ (メッセージ) 以外は、**クリックしないよう** にご注意ください。

▼すべてのインストールが終了すると、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されます。



8 再起動のメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

▼コンピュータが再起動します。



9 再起動のあと、メインメニュー画面が表示された場合は、[終了] をクリックし、「キャノスキャンセットアップ CD-ROM」を CD-ROM ドライブから取り出します。



「キャノスキャンセットアップ CD-ROM」には、紛失すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれていますので、使用後も大切に保管してください。

4 スキャナの準備と接続

はじめに、輸送時の破損防止のために付いているロック（原稿読み取りユニットを固定するロック）を解除します。

ロックの解除



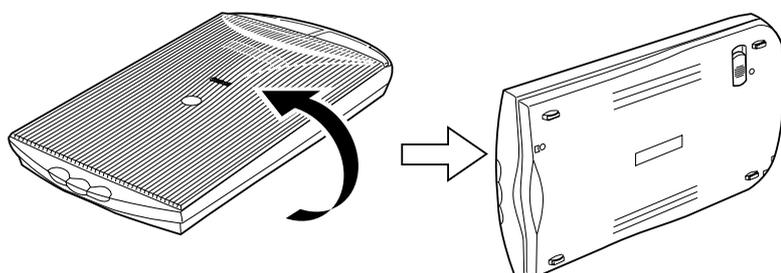
スキャナをコンピュータに接続する前に、かならずロックを解除してください。ロックを解除しないで使用すると、故障やトラブルの原因となることがあります。

1 スキャナのシールをはがします。

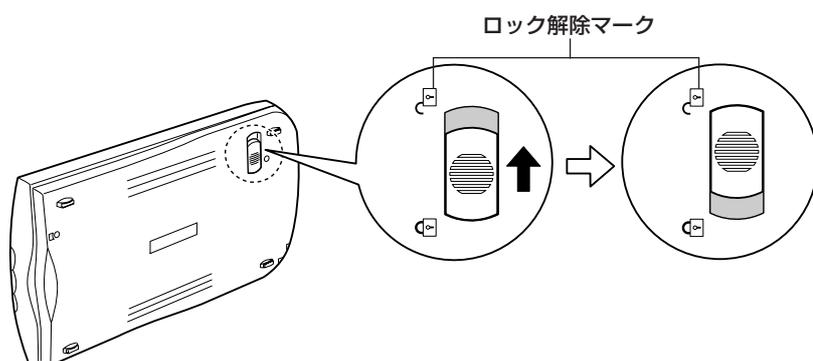
2 スキャナを下図のように傾けます。



ロックを解除するとき、スキャナを90度以上傾けないでください。



3 ロックスイッチをロック解除マーク（）の方向に動かして、ロックを解除します。



4 スキャナを元のように置きます。



スキャナを移動したり、輸送したりするときは、原稿読み取りユニットを固定するため、ロックマーク（）の方向にロックスイッチを動かして、かならずロックしてください。

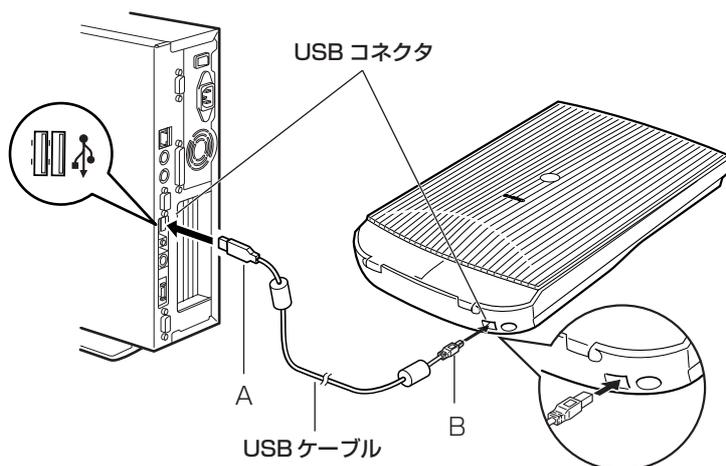
スキャナの接続

ロックを解除したら、スキャナをコンピュータに接続します。スキャナは、別紙「キヤノスキャン インフォメーションガイド」の「設置・使用条件について」をご覧くださいの上、安全で安定した場所に設置してください。

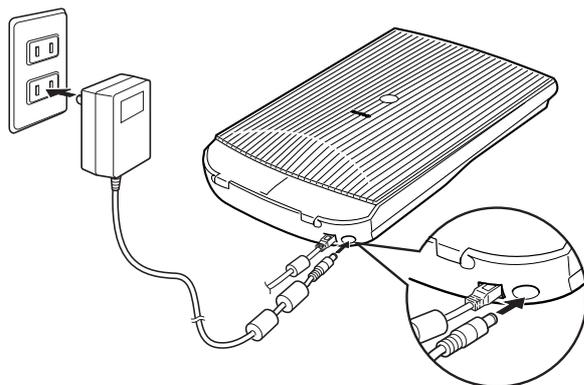
1 スキャナ背面の注意シールをはがします。

2 付属のUSB ケーブルでスキャナをコンピュータに接続します。

USB ケーブルのコネクタは、コンピュータ側が大きく平らなほう (A)、スキャナ側が小さく四角いほう (B) を差し込みます。



3 付属の AC アダプタをスキャナに接続します。



- USB ケーブルと AC アダプタは、かならず付属のものをご使用ください。他の USB ケーブルと AC アダプタをご使用になると、故障の原因となります。
- このスキャナには電源スイッチや電源ランプはありません。

次は「スキャナの動作確認」 ➡ P.8

5

スキャナの動作確認

フォトタッチソフト ArcSoft PhotoStudio とスキャナドライバ ScanGear CS を使って、スキャナの動作確認を行います。

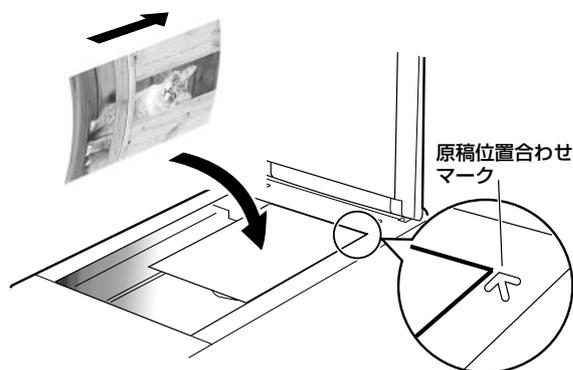
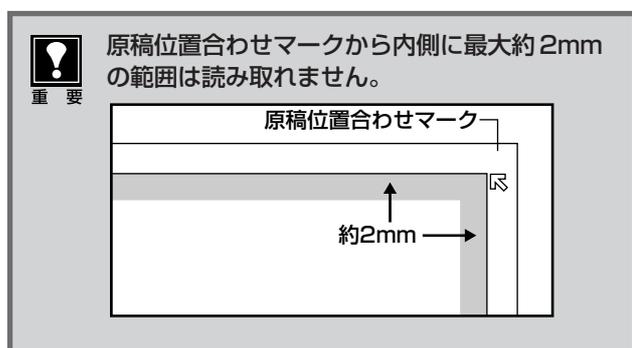
ここでは、スキャナの動作確認のための基本的な操作のみ説明しています。各ソフトウェアの使いかたの詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→ P.28）



手順の途中でソフトウェアやスキャナがうまく動作しなくなった場合は、「うまく動作しないときは」の「スキャンのトラブル」をご覧ください。（→ P.24）

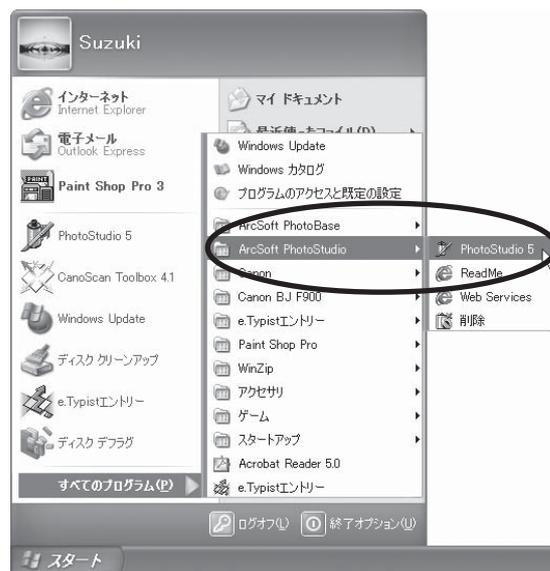
1 スキャナに原稿をセットします。

読み取る面を下向きにし、原稿の上部を原稿位置合わせマークに合わせてセットします。



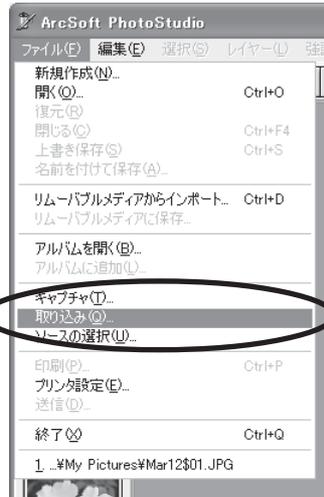
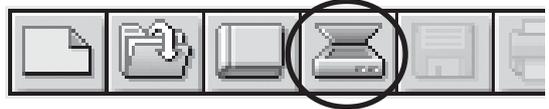
2 「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

Windows の [スタート] → [(すべての) プログラム] → [ArcSoft PhotoStudio] → [PhotoStudio 5] を選択して、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

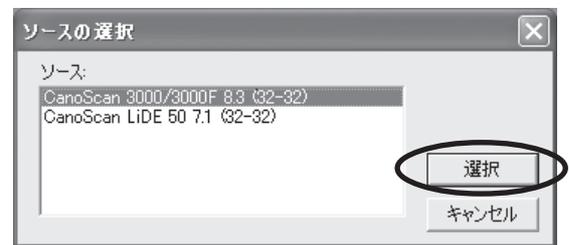


3 ScanGear CS を起動します。

 (取り込みアイコン) をクリックするか、[ファイル] メニューの [取り込み] を選択します。



エラーメッセージが表示された場合は、[ファイル] メニューの [ソースの選択] をクリックし、お使いのスキャナ名称を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。



▼ 「ScanGear CS」 が起動します。

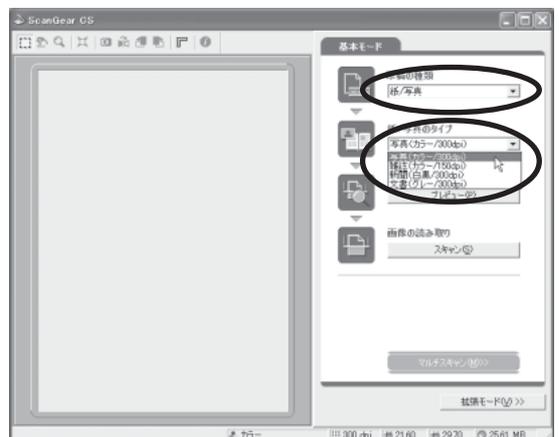


4 [原稿の種類] で「紙 / 写真」を選択します。

5 [紙 / 写真のタイプ] で原稿のタイプを選択します。

以下の種類が選択できます。

- 写真 (カラー / 300dpi)
- 雑誌 (カラー / 150dpi)
- 新聞 (白黒 / 300dpi)
- 文書 (グレー / 300dpi)



6 【プレビュー】 ボタンをクリックします。



プレビューは、原稿の位置や大きさ、色合いなどを確認するための、「試し」のスキャンです。

- ▼キャリブレーションが始まります。
キャリブレーションは、正しい色合いを調整するための作業です。初めてスキャナを使うときに自動的におこなわれます。
- ▼「ScanGear CS」にプレビュー画像が表示されます。
画像はオートクロープ（原稿サイズに合わせて自動的にスキャン範囲が選択）されています。



スキャナの動作中は、原稿台カバーを開けないように気をつけてください。



7 【スキャン】 ボタンをクリックします。

- ▼スキャナが動作して、原稿を読み取ります。

読み取りが終了したら、「ScanGear CS」のクローズボックス をクリックして終了してください。



- ▼「ArcSoft PhotoStudio」に読み取った画像が表示されます。

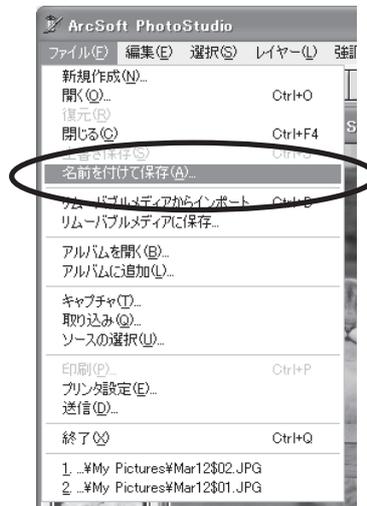


ここまでの操作で「ArcSoft PhotoStudio」に画像が表示されれば、スキャナ本体やソフトウェアの動作は正常です。

8

画像を保存します。

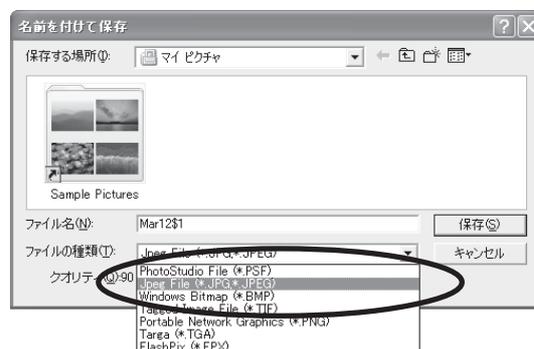
[ファイル] メニューから [名前を付けて保存] を選択します。



▼ 名前を付けて保存画面が表示されます。

ファイルの種類に [Jpeg File] を選択し、ファイル名と保存する場所を指定して [保存] をクリックします。

ファイルの種類などの詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。(電子マニュアルの見かた→ P.28)



重要

- このとき、ファイルの種類に「Jpeg File」を指定しておくこと、後で電子メールに添付したり、ワープロソフトに取り込むことができるようになります。
- 画面の表示内容は、お使いのコンピュータによって若干異なります。

以上でスキャナの動作確認は終了です。

各ソフトウェアやスキャナの活用法の詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。(電子マニュアルの見かた→ P.28)

6

ScanGear CS、CanoScan Toolbox について

このスキャナには、スキャナドライバ ScanGear CS とユーティリティソフト CanoScan Toolbox が付属しています。ここでは、これらのソフトウェアの画面と、機能の概要を紹介します。使いかたの詳細は、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→ P.28）

ScanGear CS

ScanGear CS は、スキャンするために必要なソフトウェアです。CanoScan Toolbox や、付属のアプリケーションソフトから呼び出して使います。簡単な設定だけで手軽にスキャンできる「基本モード」と、詳細な設定でスキャンできる「拡張モード」があります。

基本モード画面

基本的な項目だけを設定して、スキャンするモードです。簡単な設定ですぐにスキャンできるので、初心者の方はこのモードをお使いいただくと便利です。

ツールバー

プレビューの表示やスキャンの条件を設定するボタンが表示されます。



原稿の種類

紙／写真の原稿かフィルムかを選びます。

紙／写真のタイプ／フィルムタイプ

原稿のタイプを選ぶとカラーモードと解像度が自動的に設定されます。紙／写真では「写真」、「雑誌」、「新聞」、「文書」から選べます。[原稿の種類] でフィルムを選ぶと、「ネガフィルム」、「ポジフィルム」から選べます。

試しの画像を表示－【プレビュー】ボタン

プレビュー（試みのスキャン）を行います。

画像の読み取り－【スキャン】ボタン

原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

【マルチスキャン】ボタン

複数の原稿を一度に読み込み、それぞれ別の画像ファイルとして扱えます。

【拡張モード】ボタン

拡張モード画面に切り換わります。

プレビューエリア

プレビューの結果が表示されます。画像はオートクロップされています。変更したいときは、マウスをドラッグして、実際に読み取るエリアを指定します。

拡張モード画面

詳細な設定をしてから、スキャンするモードです。スキャナや、スキャンした後の画像データの取り扱いに慣れた方、より細かい画像調整をお求めの方は、このモードをお使いください。

ツールバー

プレビューの表示やスキャンの条件を設定するボタンが表示されます。

【プレビュー】ボタン

プレビューを行います。

【ズーム】ボタン

プレビューエリアで選択されている部分を拡大してプレビューします。

【スキャン】ボタン

設定した条件にしたがってスキャンを実行します。

【X】（クリア）ボタン

表示されているプレビュー画像を消去します。



拡張設定シート

メインシート、設定シート、色調整シートで、スキャンの詳細な設定ができます。

マルチクロップ

複数の原稿をクロップ（スキャン範囲選択）することができます。

【基本モード】ボタン

基本モード画面に切り換わります。

拡張モードの設定シート

拡張モードでは、メイン、設定、色調整のシートがあり、上部のタブをクリックして切り替えます。

メインシート

原稿の種類やカラーモード、解像度、原稿サイズなど、基本的な項目を設定できます。

設定シート

印刷物の写真などで現れるモアレ（濃淡のムラや縞模様）を抑える機能や、原稿に付いたごみ傷を抑える機能などを設定できます。

色調整シート

コントラスト／ブライトネス、ガンマ、ヒストグラム、トーンカーブなどの色調の調整ができます。

- メインシートで [カラーモード] を「白黒」に選択したときは、色調整シートはハーフトーンシートとなり、白黒の調整ができます。
- 色調整シートは、設定シートの [詳細設定] の [色の設定] で「Canon ColorGear」が選択されている場合には表示されません。

解像度と保存容量について

解像度とは、画像の「きめの細かさ」です。解像度を高く（数字を大きく）すると、それだけきめの細かい画像になりますが、解像度が高ければ高いほど、スキャナからの読み込みや画像処理に時間がかかり、また保存のためには大きなディスク容量を必要とします。A4 サイズのカラー原稿を BMP 形式で保存した場合、出力解像度によって保存容量は次のように大きく違います。

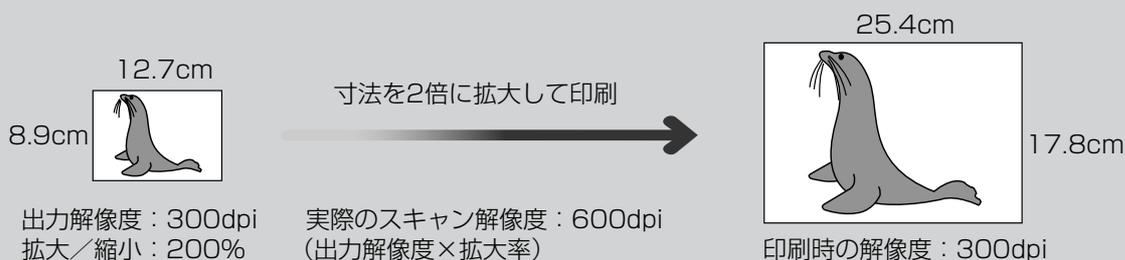
- 75dpi ——— 約 1.6MB 1 枚の CD-ROM (640MB) に約 405 枚の画像が収まります。
- 1200dpi ——— 約 418MB 1 枚の CD-ROM (640MB) に 1 枚の画像しか収まりません。



ScanGear CS の「出力解像度」は、スキャン結果として得られる画像データの解像度を指定するものです。例えば出力解像度を 600dpi、拡大率を 300% に設定した場合、実際のスキャン解像度は 1800dpi となり、スキャン時間や保存容量が非常にかかります。出力解像度や拡大率は不必要に高くないようご注意ください。

<適切な出力解像度の例>

L 判 (8.9cm x 12.7cm) のカラー写真を 2 倍に拡大して印刷するとき



詳しくは、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「もっと上手にスキャンする」の「解像度の決めかた」や「解像度とデータ容量」をお読みください。

CanoScan Toolbox

CanoScan Toolboxは、メイン画面のボタンを押すだけで、画像をスキャンし、保存や印刷、Eメールへの添付、PDFの作成などができる、とても便利なユーティリティソフトです。



メイン画面

- スキャンした画像をプリンタで印刷します
- スキャンした画像をEメールに添付します
- スキャンした画像をOCRソフトに渡します
- スキャンした画像を指定した場所に保存します
- スキャンした画像を指定した場所にPDF形式で保存します
- スキャンした画像を登録されているアプリケーションソフトに渡します
- 各ボタンの機能を設定します



重要

- [コピー] を使うには、スキャナ、プリンタ、コンピュータが同時に使用できる必要があります。
- [メール] を使うには、メールの送信ができる状態になっている必要があります。使用できるメールソフトは、Outlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messengerです。また、「MAPI」設定がオンになっている必要があります。



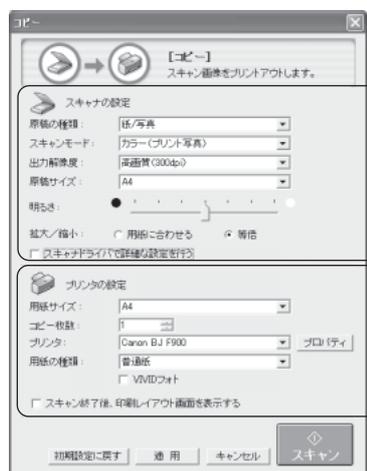
参考

- 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」で、すべてのアプリケーションソフトをインストールした場合、[OCR]には「e.Typist エントリー」が、[ファイル]には「Adobe Acrobat Reader」が、[スキャン-1]には「ArcSoft PhotoBase」が、[スキャン-2]には「ArcSoft PhotoStudio」が自動的に登録されます。
- OCRソフトとは、本や新聞などの活字をテキストデータに変換するソフトウェアです。変換後のテキストデータは、ワープロソフトなどで編集できます。

CanoScan Toolbox の設定画面

ボタンを押すと設定画面が表示され、次のような設定ができます。設定内容はボタンによって変わります。

【コピー】ボタンの設定画面の例



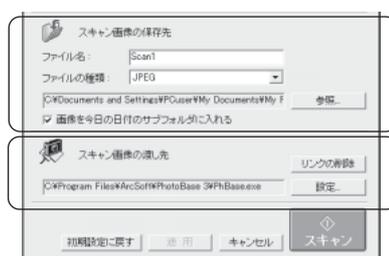
スキャナの設定

原稿の種類や読み取り解像度、原稿サイズなどを設定します。

プリンタの設定

印刷する用紙のサイズや出力先のプリンタなどを設定します。表示される内容は、プリンタの機種によって違います。[スキャン終了後、印刷レイアウト画面を表示する]にチェックをつけておくと、印刷の前に印刷結果の状態を確認できます。

【スキャン-1】ボタンの設定画面の例



スキャン画像の保存先

読み取った画像を保存する場所を指定します。

スキャン画像の渡し先

読み取った画像を、どのアプリケーションソフトに転送するかを指定します。



重要

その他の設定画面や設定項目の詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。(電子マニュアルの見かた→P.28)

7

EZ（イージー）ボタンの使いかた

このスキャナには前面に3つのEZボタンがあります。スキャナに原稿をセットし、これらのボタンを押すだけで自動的にスキャンし、それぞれの機能を実行します。ボタンは、前面左から、SCAN(スキャン)ボタン、COPY(コピー)ボタン、E-MAIL(Eメール)ボタンで、よく使う機能をまとめてあります。EZボタンはCanoScan Toolboxと連動してはたらくしくみになっています。

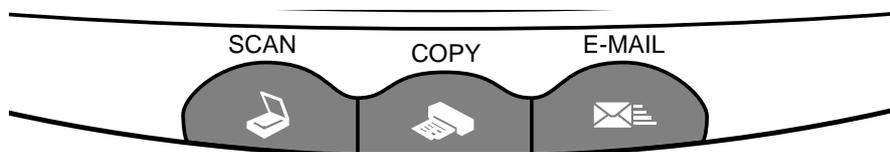


EZボタンを使うには、CanoScan Toolbox、ArcSoft PhotoBaseがインストールされている必要があります。



SCANボタンとE-MAILボタンでは、写真など何枚かの原稿を同時にセットして、一度のスキャンで個別の画像として取り込むことができます。(マルチスキャン)

マルチスキャンについては、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。(電子マニュアルの見かた → P.28)



SCAN (スキャン) ボタン

アルバムソフト「ArcSoft PhotoBase」に画像を表示します。

1

スキャナに原稿をセットします。

2

[SCAN] ボタンを押します。

- ▼CanoScan Toolboxの画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。スキャンされた画像はPhotoBaseに表示・保存されます。



COPY (コピー) ボタン

プリンタで印刷します。



あらかじめプリンタドライバがインストールされ、スキャナ、プリンタ、コンピュータが同時に使用できる状態になっていることが必要です。

1

スキャナに原稿をセットします。

2

[COPY] ボタンを押します。

- ▼CanoScan Toolboxの画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。スキャンが終わると、スキャンされた画像はプリンタで印刷されます。



E-MAIL (Eメール) ボタン

Eメールの新規メッセージに画像ファイルを添付します。



重要

あらかじめメールソフトがインストールされ、メール送信できる状態になっている必要があります。使用できるメールソフトは、Outlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messenger です。また、「MAPI」設定がオンになっている必要があります。

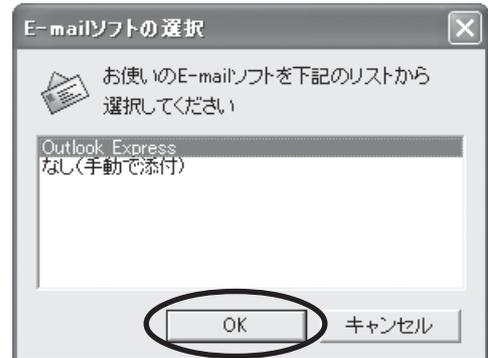
1

スキャナに原稿をセットします。

2

[E-MAIL] ボタンを押します。

- ▼ CanoScan Toolbox の画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。
E-mailソフトの選択画面が表示されますので、使用するメールソフトを選択し、[OK] を押してください。(初回のみ)



- ▼ メールソフトが起動し、新規送信メッセージが表示されます。このとき、スキャンされた画像は、添付ファイルとして、このメッセージに添付されています。



3

メールの宛先、タイトル、本文などを入力し、送信します。



重要

スキャンする条件を変更するときは、スキャンが終わる前に [キャンセル] ボタンをクリックし、CanoScan Toolbox の画面で設定を変更します。詳しい設定方法については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。(電子マニュアルの見かた→P.28)

8

フィルムスキャンのしかた

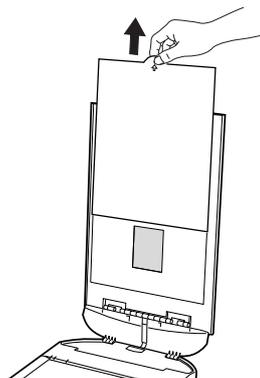
本スキャナでは、35mmフィルム（スリーブまたはマウントフィルム）を1コマスキャンすることができます。

フィルムのセット

付属のフィルムガイドとスキャンするフィルムを用意し、次の手順でセットします。

1 原稿台カバーの保護シートを取り外します。

保護シートは、上方向にスライドして取り外してください。

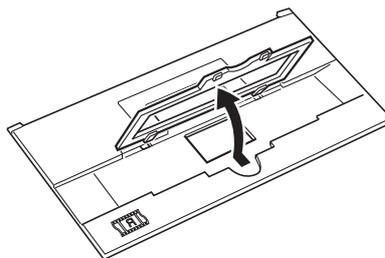


使い終わったときは、保護シートを原稿台カバーの溝に合わせて、下方向にスライドして取り付けてください。



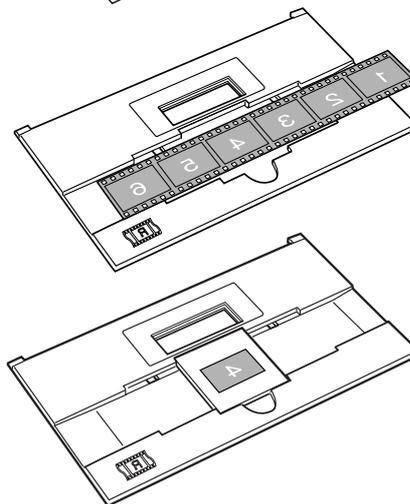
- 取り外した保護シートは、折れ曲がったりしないように、安全な場所に保管してください。
- フィルムをスキャンしないときは、光源部を傷つけないために、かならず保護シートを取り付けておいてください。

2 フィルムガイドのフィルム押さえを持ち上げて外します。



3 フィルムガイドにフィルムをセットします。

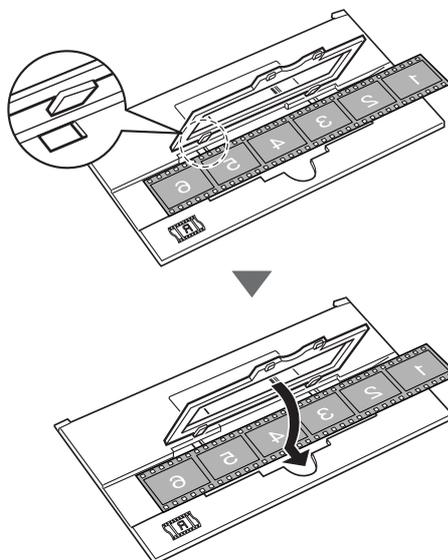
- おもて面を下にし、上から見ると左右が逆になるようにします。
 - フィルムガイドの窓の部分にスキャンしたいコマを合わせます。
-
- マウントされた 35mm フィルムは、フィルム押さえを外し、フィルムのおもて面を下にして、フィルムガイド中央にセットします。



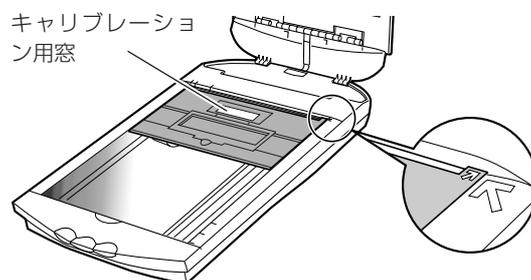
- フィルムは、よごれや指紋が付かないように、ふちを指先ではさむようにして持ってください。
- フィルムや原稿台ガラスにほこりが付いていると、スキャンした画像に現れます。フィルムや原稿台ガラスのほこりは取り除いてください。

4 フィルム押さえを元に戻します。

- フィルム押さえの奥のツメをフィルムガイドに差し込んでから、手前側に倒します。



5 フィルムガイドを原稿台ガラスの上に正しくセットします。



キャリブレーション用窓

フィルムガイドの罫マークと原稿位置合わせマーク (罫) を合わせ、奥のふちへぴったりと密着させて置きます。



フィルムをスキャンする場合は、フィルムガイドのキャリブレーション用窓をふさがらないでください。この窓がふさがっていると、フィルムを正しい色でスキャンできなくなります。

6 原稿台カバーを閉じます。



保護シートやフィルムガイドを万一紛失したり破損した場合は、本スキャナをお買い求めの販売店で、オプションの CanoScan 3000F アクセサリキット (AK-3000F) を別途ご購入いただけます。

フィルムのスキャン

セットしたフィルムをスキャンし、画像をアプリケーションソフトに取り込むときは、次の手順で操作します。ここでは、PhotoStudio の操作を例に説明します。

1 「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

Windows の [スタート] → [(すべての) プログラム] → [ArcSoft PhotoStudio] → [PhotoStudio 5] を選択して、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。



2 ScanGear CS を起動します。

 (取り込みアイコン) をクリックするか、[ファイル] メニューの [取り込み] を選択します。

▼ 「ScanGear CS」が起動します。

エラーメッセージが表示された場合は、[ファイル] メニューの [ソースの選択] をクリックし、お使いのスキャナ名称を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。



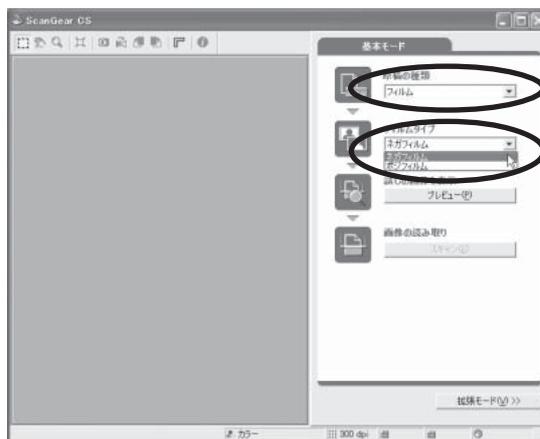
3 [原稿の種類] で「フィルム」を選択します。

4 [フィルムタイプ] で「ネガフィルム」または「ポジフィルム」から選択します。

基本モードのフィルムスキャンでは、出力解像度 300dpi、出力サイズ L判 (8.9cm × 12.7cm) に設定されています。35mm フィルムを L判サイズに拡大してスキャンするのに適した設定です。

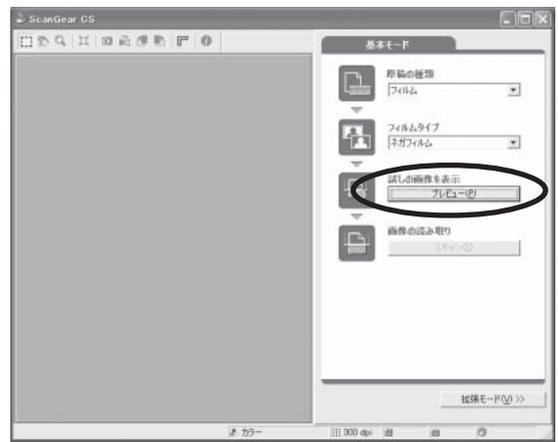


上記以外の設定でフィルムをスキャンする場合は、ScanGear CS の拡張モードで行ってください。拡張モードでのスキャンの操作方法については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」(電子マニュアルの見かた→P.28) や別紙「フィルムスキャン時の注意事項」をお読みください。



5 【プレビュー】 ボタンをクリックします。

▼「ScanGear CS」にプレビュー画像が表示されます。

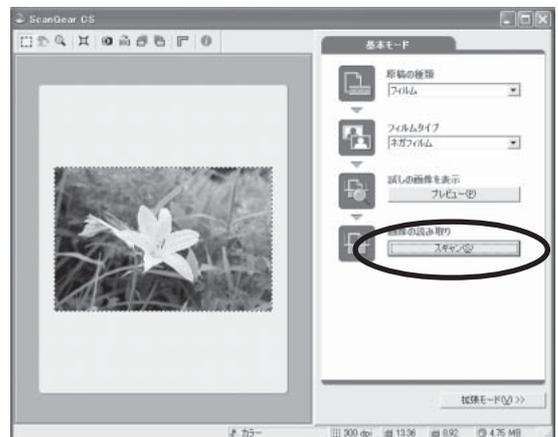


スキャナの動作中は、原稿台カバーを開けないように気をつけてください。

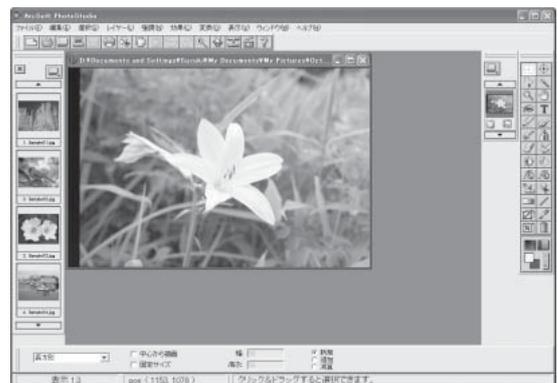
6 【スキャン】 ボタンをクリックします。

▼スキャナが動作して、原稿を読み取ります。

読み取りが終了したら、「ScanGear CS」のクローズボックス  をクリックして終了してください。



▼「ArcSoft PhotoStudio」に読み取った画像が表示されます。

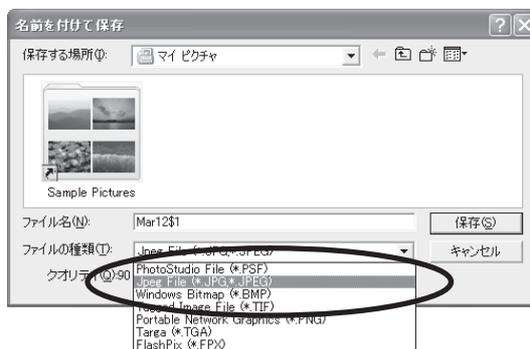


7 画像を保存します。

[ファイル] メニューから [名前を付けて保存] を選択します。

▼ 名前を付けて保存画面が表示されます。

ファイルの種類に [Jpeg File] などを選択し、ファイル名と保存する場所を指定して [保存] ボタンをクリックします。



ファイルの種類などの詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。(電子マニュアルの見かた→ P.28)



画面の表示内容は、お使いのコンピュータによって若干異なります。

重要

9

うまく動作しないときは

本書のとおり操作しても、ソフトウェアがうまくインストールできない場合や、スキャナ本体が正常に動作しない場合の、代表的な原因と対処方法を解説します。

ここにはない症状については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→P.28）

インストールのトラブル

症状 1

キヤノスキャンセットアップ CD-ROM をセットしてもメインメニュー画面が表示されない

原因 1

CD-ROM が正しくセットされていない。

対処

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットし直してください。

原因 2

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」やCD-ROMドライブに、ごみやほこりがついている。または、CD-ROMが手あかななどでよごれている。

対処 1

CD-ROMのごみやほこりは、やわらかい布で軽くはたくか、軽くぬぐって取り除いてください。

対処 2

CD-ROMの手あかななどの汚れは、めがねクリーナーなど、やわらかい布で、CD-ROMに傷を付けないように軽くぬぐって取り除いてください。

対処 3

CD-ROMドライブのごみやほこりは、カメラレンズ用のブローブラシなどで吹き飛ばして取り除いてください。



重要 絶対にCD-ROMドライブのセンサー部を直接布で拭いたりしないでください。CD-ROMを読み取れなくなることがあります。

原因 3

CD-ROMの自動起動の設定がオフになっているか、何らかの理由で自動起動しない。

対処

次の手順で「キヤノスキャンセットアップ」を直接起動してください。
(右へ続く)

- 1 デスクトップの [マイ コンピュータ] アイコンをダブルクリック (Windows XPの場合、[スタート]メニューから [マイコンピュータ] をクリック)



- 2 [Canoscan] (CD-ROM ドライブ) アイコンをダブルクリック、または [Canoscan] を右クリックし [開く] をクリック後、[Setup] アイコンをダブルクリック



重要

- CD-ROMアイコンや [Setup] アイコンが表示されない場合は、CD-ROMドライブが正常に動作していない可能性があります。コンピュータの製造元にお問い合わせください。
- CD-ROMアイコンをダブルクリックして開いても [Setup] アイコンが見えたらない場合は、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」が壊れている可能性があります。「お客様相談センター」(裏表紙)までお問い合わせください。

症状 2

Adobe Acrobat Readerのインストール時に、「アンインストールが完了していません。・・・」とメッセージが表示された



原因

古いバージョンの Adobe Acrobat Reader がハードディスク内に残っている。

対処

以下の手順で古いバージョンの Adobe Acrobat Reader を削除してから、インストールします。

- ① [いいえ] をクリックしてインストールを中止します。

- ② メインメニュー画面に戻り、[ソフトウェアの削除] の [アプリケーションソフトの削除] を選択して古いバージョンの Adobe Acrobat Reader を削除します。
- ③ メインメニュー画面に戻り、[ソフトウェアのインストール] を選び、メッセージにしたがってインストールします。

症状 3

インストールの途中で「ハードディスク容量不足」のメッセージが出てインストールできなくなった

原因

インストール先のハードディスクドライブが一杯になり、インストールできなくなった。

対処

次の操作で十分なハードディスクの空き容量を確保した後、インストールをし直してください。

- ハードディスクドライブ (C:) 内の不要なファイルやアプリケーションソフトを削除します。(かならず [ごみ箱を空にする] を実行します。)
- [スタート] メニューの [(すべての) プログラム] から [アクセサリ] の [システムツール] で [ディスククリーンアップ] を選択し、ハードディスクドライブ (C:) の不要なファイルを削除します。

- ハードディスクドライブ (C:) の [Windows] フォルダ (Windows 2000 では [Winnt] フォルダ) 内の [Temp] フォルダを開き、その中のファイルを削除します。
- Windows 2000/XP では、ハードディスクドライブ (C:) の [Documents and Settings] → [ログインユーザ名] フォルダを表示させ、[ツール] メニューの [フォルダオプション] → [表示] で [すべてのファイルとフォルダを表示する] をチェックし、[OK] ボタンをクリックします。その後、[Local Settings] → [Temp] フォルダ内のファイルを削除します。

症状 4

「メモリが足りません・・・」のメッセージが出てインストールできない

原因

作業中のアプリケーションソフトなどでメモリを使用していて、インストールに必要なメモリ容量が確保できない。

対処

開いているアプリケーションをすべて閉じるか、コンピュータを再起動して、その直後にインストールし直してください。

接続のトラブル

症状 5

スキャナを接続すると、新しいハードウェアの検索ウィザードまたは新しいハードウェアの追加ウィザード画面が表示される

原因

「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」でソフトウェアをインストールせずにスキャナを接続した。

対処

ウィザード画面の [キャンセル] ボタンをクリックして終了し、「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」をセットして、ソフトウェアをインストールしてください。(→ P.4)

スキャンのトラブル

症状 6

ScanGear CS がアプリケーションソフトから呼び出せない

原因 1

スキャナドライバScanGear CSがインストールされていない。

対処

「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」をセットし、ソフトウェアをインストールしてください。(→P.4)

原因 2

アプリケーションソフトで本スキャナが選択されていない。

対処

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [ソースの選択] を選び、本スキャナを選択してください。(→P.9)

症状 7

「スキャナ本体にエラーが発生しました。」などのエラーメッセージが表示されてScanGear CSの画面が表示できない

原因 1

USB ケーブルの接続不良。

対処

USB ケーブルを接続し直してください。
かならず、スキャナに同梱されている USB ケーブルをお使いください。

原因 2

USB ポートが正常に機能していない。

対処

コンピュータ本体の他の USB ポートに差し替えてください。

原因 3

USB ハブを使用している。

対処

コンピュータ本体の USB ポートに直接差し込んでください。

原因 4

電源が入っていない。

対処

AC アダプタを接続し直してください。かならずスキャナに同梱されている AC アダプタをお使いください。

症状 8

プレビューしようとしたら異音が生じ、「ロックスイッチを解除し、・・・」というエラーメッセージが表示され、ScanGear CS が使えない

原因

スキャナ本体のロックが解除されていない。

対処

いったん ScanGear CS を終了させてから、ロックを解除して USB ケーブルを接続し直してください。(→P.6)

症状 9

スキャンの途中でコンピュータが動かなくなりました

原因 1

読み取り解像度の設定が高すぎる。

対処

コンピュータをリセットして再起動し、読み取り解像度を下げてスキャンし直してください。(→「スキャナ操作ガイド」)

原因 2

ハードディスクの空き容量が少ない。

対処 1

コンピュータを再起動し、不要なファイルやアプリケーションソフトを削除してからスキャンし直してください。削除の方法は、P.23「症状 3」をご参照ください。

対処 2

アプリケーションソフトから ScanGear CS を開き、拡張モードの設定シートで [詳細設定] ボタンをクリックして、[テンポラリファイルの保存先] を十分な空き容量のあるドライブに変更してください。

症状 10

① スキャナ前面のEZ ボタンが使えない

原因

ソフトウェアのインストール時に、CanoScan Toolboxまたは他のアプリケーションソフトをインストールしていなかった。

対処

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットし、すべてのソフトウェアを再インストールしてください。(→P.4～5)

② スキャナ前面のCOPY (コピー) ボタンが使えない

原因

プリンタドライバがインストールされていない。

対処

ご使用のプリンタのプリンタドライバをインストールしてください。プリンタが正常に動作するかチェックしてください。

③ スキャナ前面のE-MAIL (E メール) ボタンが使えない

原因

CanoScanに対応したEメールソフトがインストールされていない。

対処

Eメールソフトをインストールします。
使用できるメールソフトは、Outlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messengerです。また、「MAPI」設定がオンになっている必要があります。
E-MAIL ボタンを押したときのE-mailソフトの選択画面で、お使いのEメールソフトを選択してください。

症状 11

スキャナが動かない、または動かなくなった

対処 1

コンピュータを再起動してみてください。

対処 2

接続しているケーブルをはずし、次の手順でScanGear CSを削除し、再インストールしてください。

① ScanGear CS の削除

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」のメインメニュー画面で、[ソフトウェアの削除] から [ScanGear CS の削除] を選び、ScanGear CSを削除します。

② ScanGear CS の再インストール

本書P.4～5の手順にしたがって、ScanGear CSを再インストールします。



症状 12

これまで使っていた Windows を Windows XP にアップグレードしたら、スキャナが動かなくなった

原因

スキャナのドライバがインストールしてある場所が、これまでの Windows 98/Me/2000 と Windows XP とでは異なる。

対処

接続しているケーブルをはずして ScanGear CS と CanoScan Toolbox を削除し、再インストールしてください。

- ① 「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」の [ソフトウェアの削除] で、ScanGear CS は [ScanGear CS] を選び、CanoScan Toolbox は [アプリケーションソフトの削除] を選んで、それぞれ削除します。
- ② 本書 P.4～5 の手順にしたがって、再インストールします。

症状 13

きれいにスキャンできない

原因

再キャリブレーションが必要となっている。

対処

ScanGear CS の拡張モードで、[設定シート] の [キャリブレーション] ボタンを押すか、[プレビュー前にキャリブレーションを実行] にチェックマークを付けてください。[プレビュー前にキャリブレーションを実行] にチェックマークを付けると、プレビューごとにキャリブレーションを実行します。

フィルムスキャンのトラブル

症状 14

フィルムのスキャンができない

原因 1

保護シートを取り外していない。

対処

原稿台カバー内側の保護シートを上方向にスライドし、取り外してください。(→ P.17)

原因 2

本スキャナ用のフィルムガイドを使用していない。

対処

スキャンするフィルムを本スキャナ用のフィルムガイドにセットし、原稿台の正しい位置にセットしてください。

原因 3

スキャナドライバがフィルムスキャンの設定になっていない。

対処

[原稿の種類] で「フィルム」を選択してください。(→ P.19)

症状 15

きれいにスキャンできない

原因 1

キャリブレーション用窓がふさがっている。

対処

フィルムガイドのキャリブレーション用窓をフィルムやその他のものでふさがないようにしてください。

原因 2

フィルムガイドを置く位置がずれている。

対処

フィルムをセットしたフィルムガイドを、スキャナの原稿台ガラスの正しい位置に置いてください。

原因 3

キャリブレーション用窓の下の原稿台ガラス面や原稿台カバー内側の光源部にほこりや汚れが付着している。

対処

原稿台ガラス面や原稿台カバー内側の光源部の汚れをきれいに取り除いてください。(→「インフォメーションガイド」)

原因 4

内部の蛍光ランプが十分に暖まっていない。

対処

内部の蛍光ランプが点灯後、1～2分待ってからもう一度プレビューを行い、スキャンしてください。

原因 5

フィルムマウントが白色のとき、その照り返し光が映り込む。

対処

マウントを黒色にするか、黒い枠などでマウント部を覆ってください。

ここに記載されていない症状については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「困ったときには」をお読みください。(電子マニュアルの見かた→P.28)

10 電子マニュアルの見かた

電子マニュアルの種類

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」には、以下の電子マニュアルが入っています。

- スキャナ操作ガイド (HTML形式)
- ArcSoft PhotoStudio マニュアル (PDF形式)
- ArcSoft PhotoBase マニュアル (PDF形式)
- e.Typist エントリー マニュアル (PDF形式)

電子マニュアルは、コンピュータの画面に表示して読むマニュアルで、HTML形式とPDF形式の2種類があります。HTML形式の電子マニュアルを読むときはインターネットでホームページなどを見るブラウザソフトを使います。PDF形式の電子マニュアルを読むときは、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」でインストールした「Adobe Acrobat Reader」というソフトウェアを使います。

HTML形式の電子マニュアル

「スキャナ操作ガイド」は、ソフトウェアのインストール時にハードディスクへインストールされます。

スキャナ操作ガイドの起動方法

- 1 デスクトップのアイコンをダブルクリックします。

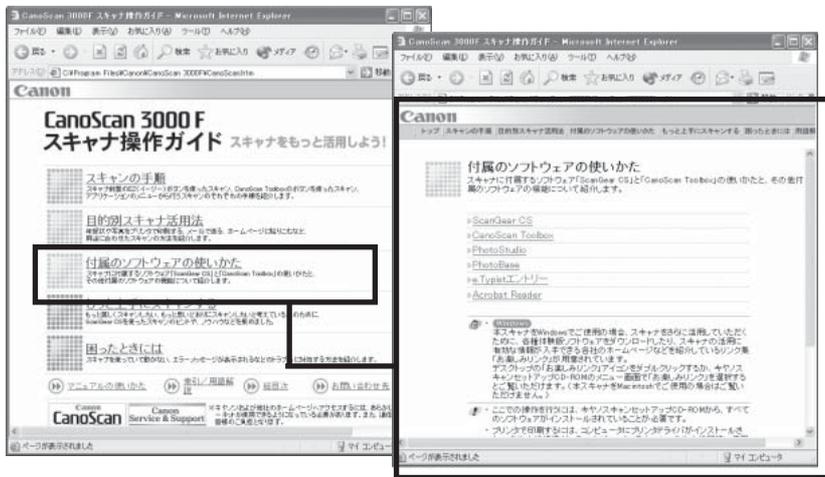


- ▼自動的にブラウザソフトが起動し、「スキャナ操作ガイド」のトップページが表示されます。
- スタートメニューの [(すべての) プログラム] で [Canon] → [CanoScan 3000F] → [スキャナ操作ガイド CanoScan 3000F] を選択しても起動します。



「スキャナ操作ガイド」は、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」から表示することもできます。マニュアルをハードディスクにインストールしなかった場合は、CD-ROMの[電子マニュアルを読む]のメニューを選択してお読みください。

「スキャナ操作ガイド」の基本操作



最初に表示されるのが「トップページ」です。このページには5つのメニューがあり、必要な項目を選べると、詳細な目次ページが表示されます。目次ページの項目を選べると、本文が表示されます。

画面内のボタンやリンクをクリックしたり、ブラウザソフトの「戻る」ボタンなどをクリックして、読みたい項目を表示します。



解説ページが表示されると、画面左側には現在選ばれているメニューがわかるように「ナビゲーション」が表示されます。同じメニューの中ならば、ナビゲーションの項目をクリックすることで、他の項目の内容を表示することができます。

画面上の知りたい項目をクリックすると、その項目の解説が表示されます。

* 詳しくは、「スキャナ操作ガイド」の「マニュアルの使いかた」をご覧ください。

「スキャナ操作ガイド」主な項目

1. スキャンの手順

- EZ ボタンでスキャンする
- CanoScan Toolbox を使ってスキャンする
- アプリケーションソフトからスキャンする
- フィルムをスキャンする

2. 目的別スキャナ活用法

- 写真の焼き増し・引き伸ばしをしたい
- はがきに印刷したい
- デジタルアルバムを作りたい (写真のスクラップ)
- Eメールに添付して送りたい
- ホームページに貼り付けたい
- Word や Excel に貼り付けたい
- 原稿の文字をテキストデータに変換したい (OCR)
- 複数の原稿を一度にスキャンしたい (マルチスキャン)
- 複数の原稿を1つのPDFファイルにまとめたい

3. 付属のソフトウェアの使いかた

- ScanGear CS
- CanoScan Toolbox
- PhotoStudio
- PhotoBase
- e.Typist エントリー
- Acrobat Reader

4. もっと上手にスキャンする

スキャン画像を好みの色合いに調整するには

- もっとくっきりした画質でスキャンするには
- 解像度の決めかた
- 解像度とデータ容量
- ブライツネスとコントラストの調整方法
- ガンマ値の設定方法
- ヒストグラムの見かたと調整
- トーンカーブの見かたと調整
- スキャン画像を保存するときのファイル形式 (ファイルの種類、フォーマット)

5. 困ったときには

- インストールのトラブル
- 接続のトラブル
- スキャンのトラブル
- ソフトウェアのトラブル
- フィルムスキャンのトラブル
- その他のトラブル
- ScanGear CS メッセージ / エラーメッセージ一覧

6. 索引 / 用語解説

- 索引
- 用語解説

7. お問い合わせ先

- お問い合わせ窓口
- 修理受付窓口について
- 各種情報の入手方法

* 詳しくは、「スキャナ操作ガイド」の「総目次」をご覧ください。

PDF形式の電子マニュアル

「ArcSoft PhotoStudio」、「ArcSoft PhotoBase」、「e.Typist エントリー」のマニュアルは、PDF形式で「キャノスキャンセットアップCD-ROM」に収録されています。

PDF形式電子マニュアルの起動方法

1 「キャノスキャンセットアップCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、メニュー画面の「電子マニュアルを読む」をクリックします。

- ▼「Adobe Acrobat Readerのインストール確認」のメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリックします。インストールしていない場合は「いいえ」ボタンをクリックし、Adobe Acrobat Readerをインストールします。



2 読みたいマニュアルをクリックします。

- ▼「Adobe Acrobat Reader」が自動的に起動し、選択したアプリケーションソフトの電子マニュアルが画面上に表示されます。Adobe Acrobat Readerをはじめて使うときは、表示された「ソフトウェア使用許諾書」の「同意する」ボタンをクリックしてください。



3 マニュアルを読み終わったら、Adobe Acrobat Readerを終了します。

- ▼「キャノスキャンセットアップCD-ROM」の「電子マニュアルを読む」の画面に戻ります。
- ▼「キャノスキャンセットアップCD-ROM」を終了し、CD-ROMを取り出します。

Adobe Acrobat Readerの基本操作

前の画面に戻ります
他のページからジャンプし、また戻るときに便利です
次のページに進みます
前ページに戻ります

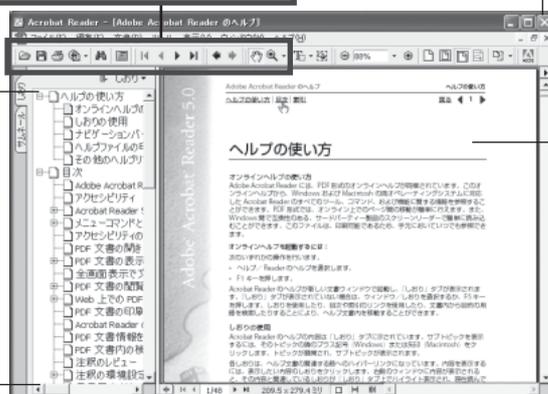


電子マニュアルを印刷します

見たい項目をクリックすると、その項目のページにジャンプします
(この項目が表示されないマニュアルもあります)

表示を拡大するときは、このボタンをクリックした後、ページ内をクリックします
[Ctrl] キーを押しながらページ内をクリックすると、表示を縮小します

Adobe Acrobat Readerを終了します



本文

11

システムインフォメーション

本欄は、お客様のスキャナの使用環境を記入していただく欄です。スキャナの故障で「修理サービス窓口」に修理を依頼される場合や、トラブルで「お客様相談センター」に連絡をされる場合に必要になります。かならずご記入のうえ大切に保管してください。

- 修理などの保守作業の際には、保証書が必要になります。保証書は必要事項をご記入のうえ、保管いただきますようお願いいたします。
- 本製品の保守サービス期間は、製品の製造打ち切り後、5年間です。

ご購入日 : 年 月 日

ご購入店名 : 電話番号: ()

ご購入店住所 :

スキャナモデル名 : CanoScan 3000F

本体機種番号 (本体背面に表記されています) :

■ご使用のパソコンについて

メーカー名: 機種名:

CPU名: クロック周波数: MHz

搭載メモリ容量: MB

ハードディスク容量: MB 空き容量: MB

OS名: Windows XP Me 98 2000

OSのバージョン:

モニターメーカー名:

モニター型名: モニタサイズ: インチ

プリンタメーカー名:

プリンタ型名: プリンタ解像度: dpi

常駐ウイルスチェックプログラム:

常駐ファイル圧縮プログラム:

装備している拡張カード:

接続周辺機器:

接続ネットワーク名:



動作環境について

Windows

コンピュータ OS	: DOS/V互換機、NEC PC98-NXシリーズ : Windows XP Professional、Windows XP Home Edition、 Windows 2000 Professional、Windows Me、Windows 98*1
インターフェース	: USB 2.0 Hi-Speed、USB (USB 1.1相当)
CD-ROMドライブ	: 必要
*1 USB (USB 1.1相当) のみ対応	

- CPU、メモリ、USB 2.0 Hi-Speed に関する情報については、カタログまたはキャノスキャンのホームページ (canon.jp/canoscan) をご参照ください。
- 自作PC、ショップブランドPCでは動作しない場合があります。
- NEC PC-9800/9821 シリーズには対応していません。
- Macintosh には対応していません。
- 一部のパソコン (ノートパソコンを含む) において、スキャナを接続した状態でスタンバイモードから正常に復帰できない場合があります。この場合はシステムを再起動してください。

仕様

		CanoScan 3000F
形式		フラットベッド型
読み取り素子		CCD 6ライン カラーイメージセンサ
光源		冷陰極蛍光管ランプ
光学解像度		1200×2400 dpi
読み取り密度		25～9600 dpi (ScanGear CS)
読み取り階調	カラー	RGB各色16ビット入力/8ビット出力
	グレースケール	16ビット入力/8ビット出力
読み取り時間*1 (写真、文書)	カラー	4 msec/line (600dpi)、8 msec/line (1200dpi)
	グレースケール、白黒	4 msec/line (600dpi)、8 msec/line (1200dpi)
読み取り時間(フィルム)*1	カラー、グレースケール、白黒	12.2～170.8 msec/line (1200dpi)
プレビュー速度*2		約 8 秒
インターフェース		USB 2.0 Hi-Speed、USB (USB 1.1相当)
最大原稿サイズ		A4/Letter: 216×297 mm (8.5×17.1 in.)
フィルムタイプ/読み取りコマ数		35 mmフィルム(ネガ/ポジ)/1コマ 35 mmスライド(ネガ/ポジ)/1コマ
EZボタン		SCAN、COPY、E-MAIL
使用環境	温度範囲	10～35℃
	湿度範囲	10～90% RH、フィルムスキャン時は20～80% RH (ただし結露のないこと)
電源供給		AC 100±10%、50/60 Hz±2 Hz (専用ACアダプタ使用)
消費電力		最大15W、スタンバイ時5W
最大外形寸法		257 (幅)×460 (奥行)×71 (高さ) mm
質量		約 2.5kg

*1 USB 2.0 Hi-Speed モード。コンピュータへの転送時間は含みません。

*2 キャリブレーション時間は含みません。

製品の仕様は予告なく変更することがあります。

お問い合わせの前に、ここをチェック！！

- CD-ROM や CD-ROM ドライブにごみやほこりがついていませんか？ (→ P.22)
- すべてのソフトウェアをインストールしましたか？ (→ P.4)
- スキャナのロックを解除しましたか？ (→ P.6)
- スキャナとコンピュータが正しく接続されていますか？ (→ P.7)
- アプリケーションソフトの [ソースの選択] で、お使いのスキャナを選択しましたか？ (→ P.9)

お問い合わせ窓口

ホームページには、製品情報、Q&A 検索、ドライバダウンロードなどの情報が掲載されています。ぜひご利用ください。

● キヤノンホームページ <http://canon.jp/> 「サポート」

■ 付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口とホームページ

ソフトウェアについては、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」の電子マニュアル、またはソフトウェアの READ ME ファイル、HELP などを合わせてご覧ください。

● Adobe Acrobat Reader (アドビ・アクロバット・リーダー) アドビシステムズ (株)	http://www.adobe.co.jp/ 「テクニカルソリューションデータベース」
● ArcSoft PhotoStudio (アークソフト・フォトスタジオ) ● ArcSoft PhotoBase (アークソフト・フォトベース) アークソフトジャパン	03-3834-5256 http://www.arcsoft.jp/ 「サポート」
● e.Typist エントリー (イー・タイピスト・エントリー) メディアドライブ (株)	03-5724-5381 http://www.mediadrive.co.jp/ 「よくある質問」
● ScanGear CS (スキャンギア CS) ● CanoScan Toolbox (キヤノスキャン・ツールボックス) キヤノン販売 (株) お客様相談センター	0570-01-9000 http://canon.jp/ 「サポート」

■ スキャナの電話ご相談窓口

お客様相談センター (全国共通電話番号)  0570-01-9000 (商品該当番号: 79)

※ 全国 64 か所にある、最寄りのアクセスポイントまでの通話料金でご利用になれます。
お電話がつながりましたら、音声メッセージに従って、商品該当番号「79」または、「キヤノスキャン」とお話しください。

【受付時間】 <平日> 9:00 ~ 20:00
<土日祝日> 10:00 ~ 17:00 (1/1 ~ 1/3 を除く)

- ※ 自動車電話・PHS をご使用の方、海外からご利用の方、ナビダイヤルをご利用いただけない方は、043-211-9555 をご利用ください。
- ※ 音声応答システム・受付時間・該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ お問い合わせされた場合、スキャナを接続しているコンピュータの状況などをお尋ねすることがあります。あらかじめ、本書巻末の「システムインフォメーション」のページに必要事項をご記入の上、大切に保管しておいてください。

※ お問い合わせ窓口は、変更されていることがありますのでご注意ください。